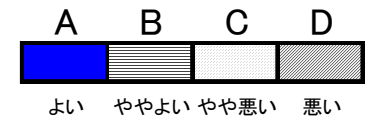
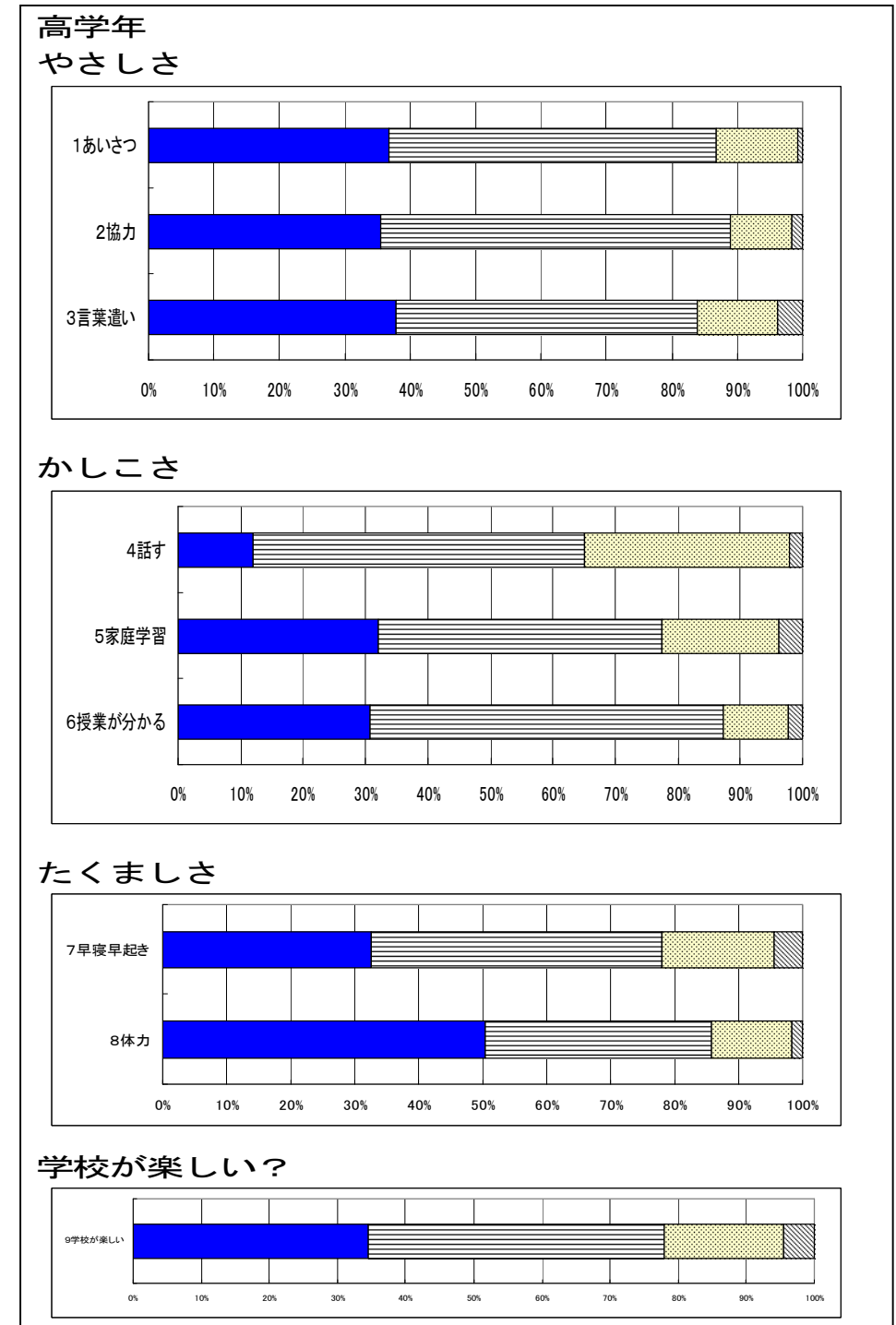
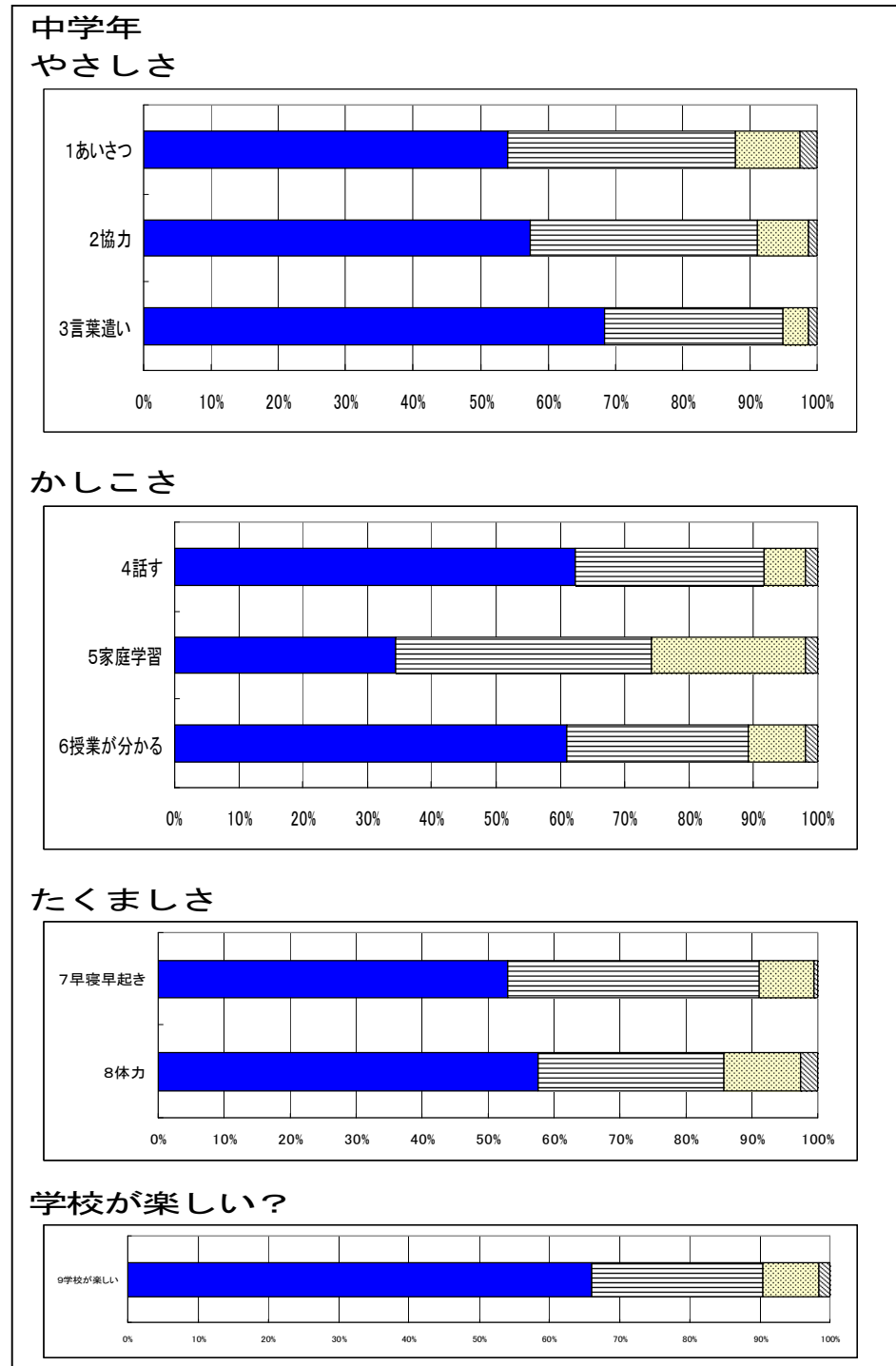
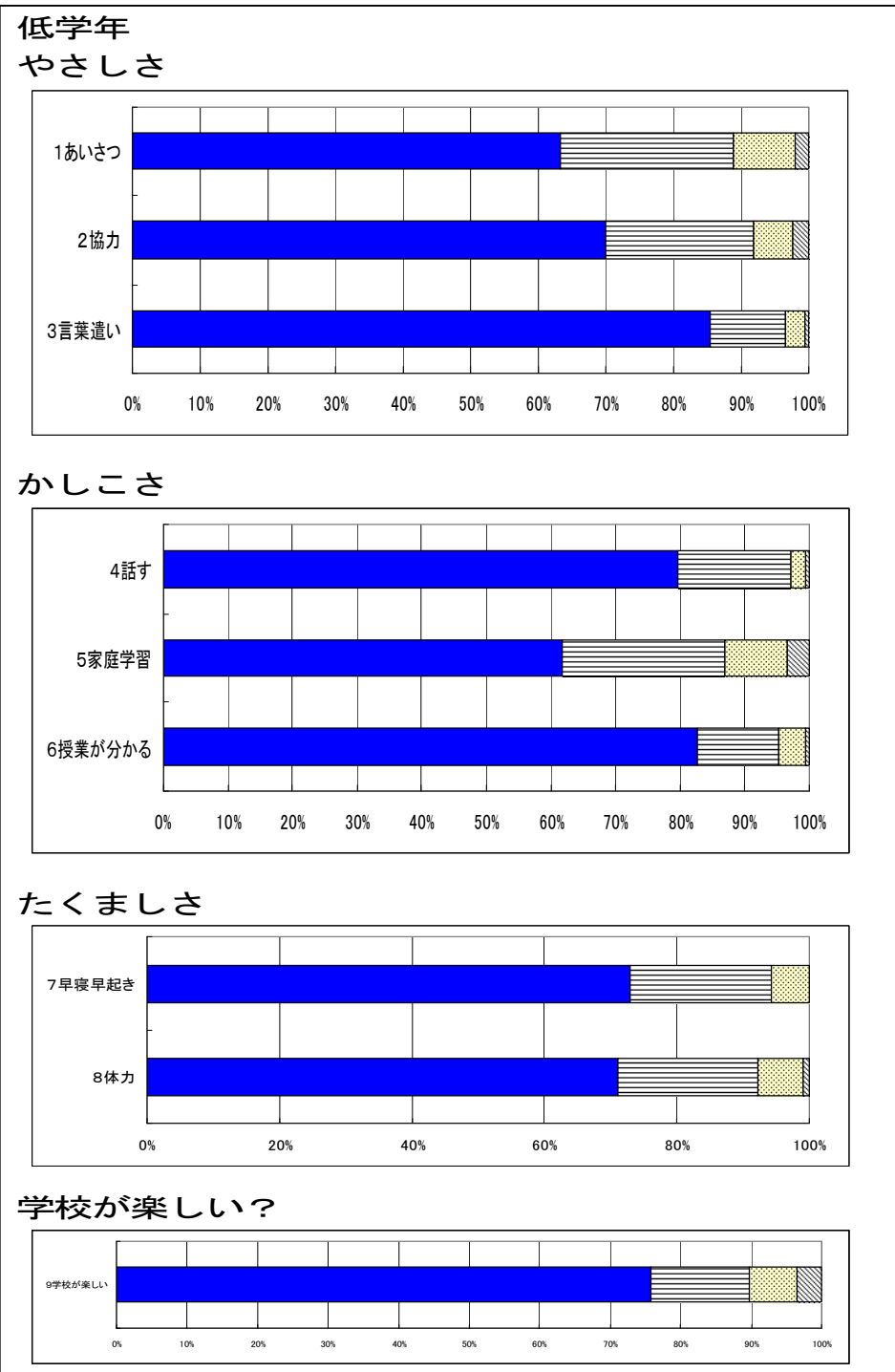


ひすみっ子アンケート（児童アンケート）の結果

ひすみっ子に身に付させたい力は？



当校の教育活動の成果を確かめるために、全校児童にアンケートを行いました。アンケートの結果を受けて、今後の教育活動に力を入れていきます。
 (アンケート項目を今年度変更しました。そのため、前年度データとの比較はしていません。後期は、保護者の方々にもアンケートのご協力をお願いし、教育活動の成果を検討していきます。ご協力お願いいたします。)



アンケートの質問項目

- | | |
|--|---|
| 1 家の人や地域の人に、しっかりあいさつをしていますか。 | 6 授業が、分かりますか。 |
| 2 北斗フレンズ (たてわり班活動) では、みんなと協力して楽しく活動できましたか。 | 7 「早ね、早起き、朝ごはん」は、できていると思いますか。 |
| 3 友達や他の学年の人に、乱暴な言葉をつかっていませんか。 | 8 前の学年のころと比べて、運動する力や運動を続ける力は、身についたと思いますか。 |
| 4 自分の考えや気持ちを人前で分かるように話すことができますか。 | 9 学校は、楽しいですか。 |
| 5 家で、勉強をしていますか。(平日、10分×学年) | |

アンケートの結果について

子どもの発達特性として高学年になるほど自己評価が厳しくなり、全質問において学年が上がるにつれ「C・D」と評価する子どもが多くなっています。質問項目「言葉遣い」にも特性が表れ、高学年は低・中学年に比べ下がっています。「深めよう絆強調月間」における学級指導を通して言葉遣いの学習をしています。地域と学校が一体となり取り組んでいる「あいさつ」は、「A・B」の評価が多く、全学年よい傾向です。
 学年が進むにつれて、学習内容が難しくなり「授業が分かる」では、中学年から「C・D」の評価が多くなっています。「分かる授業」に向けた職員研修を行い、職員一人一人の力量を高めていきます。